

各 位

会 社 名 ニデック株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 岸田 光哉
取 引 所 東証プライム (6594)
所 在 地 京都市南区久世殿城町 338
問合せ先 コーポレートコミュニケーション部 渡邊 啓太
電 話 (075) 935-6150

当社海外子会社サーバーへの不正アクセスによるランサムウェア被害と 情報流出の可能性に関するお知らせ (第 2 報)

2026 年 6 月 24 日に公表いたしました、当社の台湾子会社であるニデック CCI 股份有限公司 (Nidec Chaun Choung Technology Corp.) (以下「当社子会社」といいます。)における不正アクセスおよびランサムウェア感染被害 (第 1 報) につきまして、外部専門機関による調査結果および現在の状況について、下記のとおり続報をお知らせいたします。株主・投資家の皆様をはじめ、お取引先様および関係者の皆様に多大なるご心配とご迷惑をおかけしておりますことを、深くお詫び申し上げます。

記

1. 調査結果および情報流出に関する見解について

当社子会社において、外部専門機関 (現地調査会社) によるフォレンジック調査を実施してまいりました。その結果、現時点においてデータの外部流出を示す明確な技術的証拠 (ログ等) は確認されませんでした。一方で、攻撃を行ったと主張する第三者により、いわゆるダークウェブ上の犯行グループのウェブサイト、当社子会社の被害サーバーに保存されていたファイルそのものは公開されていないものの、フォルダ・ファイル名のリストの一部が公開されていた事実が確認されております。外部専門機関によるフォレンジック調査では外部流出の明確な証拠は得られなかったものの、当該リストに記載されたデータをはじめとし、情報の外部流出の可能性を否定することは困難であると判断しております。なお、本日時点でダークウェブ上においてフォルダ・ファイルリストの対象となるデータの開示は確認されていません。

2. 今後の対応について

当社グループとしては、引き続き状況を注視し、監視活動を継続してまいります。今後、開示すべき重大な事実が新たに判明した場合は、速やかに公表いたします。

3. 事業活動および業績への影響について

本件による当社子会社の製品生産や出荷等、事業活動への重大な影響は発生しておらず、現在も正常な業務運営を維持しております。また、本件が当社の連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、今後、業績に重大な影響を与えることが判明した場合は、速やかに開示いたします。

以上